



別府小 便り

枕崎市立別府小学校 TEL76-3452

令和8年5月18日

【校訓】

大きな夢を
(その実現に向けて)
明るく 正しく たくましく

5月



和顔愛語がつなく「あかるい」別府小

校長 宇治野 裕樹

「参りました。私の完敗です」
今、私は心地よい敗北感の中にいます。先日
の全校集会で子供たちに「あいさつ勝負」
を挑みました。「毎朝の校門で、校長先生より
も先に、大きな声であいさつできたら君たち
の勝ちだ」と。結果は、私の声が届く隙もない
ほどの、「おはようございます!」の連打。子供
たちの勢いに、私はただただ圧倒されるばかり
でした。

何より心が震えたのは、その全校集会があ
った日の放課後です。「校長先生、さようなら
!」と元気よく帰っていく子供たちの背後から
、ある先生がニヤリと笑ってこう言いました。
「校長先生、もう負けてますね」と。

この一言が、どれほど嬉しかったことか。校
長が投げたボールを、先生方が現場で拾い、
子供と一緒に楽しみながら転がしてくれている。
この「チーム感」こそ、私が別府小学校で
目指している教育の姿そのものです。

そんな先生たちや子供たちの姿を見なが
ら「和顔愛語(わげんあいご)」という言葉
を思い出しました。「和顔」とは柔らかな笑顔、
「愛語」とは思いやりのある言葉を指します。
この二つは表裏一体で、どちらか一つを先に
与えることで、関係は温まり、場は変わるとい
う教えます。

「最初の『おはよう』はあいさつ、返した『お
はよう』は返事」という私なりの学びも最近あ
りました。あいさつとは、相手から来るのを待
つものではなく、自ら心を開いて一歩踏み出
す「先手」の行動です。別府小の子供たちの
表情が明るいのは、偶然ではありません。職
員室から流れる「率先垂範の笑顔」と「先手
のあいさつ」が、校内に心地よい温度を生み
出しているからだだと自負しています。大人が
「あいさつのある場」を創れば、子供たちは自
然とその風に乗って動き出すのです。

その「風」は、日々の授業や行事の中にも
確実に吹き始めています。

先日、2年生の教室で漢字ドリルの指導を
参観しました。「毎ページ名前を書きなさい」
と指示すれば十秒で済みます。しかし担任は
あえて立ち止まり、子供たちに問いかけまし
た。「なぜ、毎回名前を書く必要があると思
う?」子供たちの思考が動き出します。「誰の
ものか分からなくなるから。」「自分の書いた
字に責任をもつため。」効率だけを求めれば

無駄に見えるその「わずかな手間」こそが、子
供たちに「自ら考える」という種を植え付けて
いるのです。

また、理科室帰りの3年生が私に駆け寄っ
てきたこともありました。「校長先生!〇〇くん
が、理科で『あかるい』の『考える』をしてまし
た!」

驚きました。自分の頑張りではなく、友達が
「考えた」ことを、自分のことのように嬉しく報
告してくれたのです。これこそが、本校が目指
す「学びの文化」の一つの目標ではないでし
ょうか。仲間の思考を称賛し、共に高め合う。
そんな毎日の小さな積み重ねの先にしか、確
かな成長という高い山への道は続いています
せん。

5月は、命を守るための不審者対応避難
訓練や、全校で汗を流したプール清掃など、
大きな行事もありました。訓練で見せた真剣
な表情、そしてプール清掃で誰かのために泥
だらけになって働く姿。そこには、自分のこと
だけでなく、学校全体、あるいは「誰か」のた
めに動こうとする、4・5・6年生の優しくも頼
もしい主体性が見られました。

「呼べば呼ぶ 呼ばねば呼ばぬ 山彦ぞ まず
笑顔せよ みな笑顔する」

この句の通り、私たちが笑えば、子供たち
も笑います。私たちが真剣に向き合えば、子
供たちも真剣に返してくれます。

保護者の皆様、地域の皆様。学校は、子供
たちだけが育つ場所ではありません。私たち
教職員も、そして共に子供を見守る地域の皆
様も、互いに「和顔愛語」を交わし、響き合
う中で、一つの温かなコミュニティを創り上げ
ていく。これこそが、別府が誇る「助け合い」
の精神ではないかと考えます。

5月の爽やかな風とともに、別府小の「あ
かるい」物語は、やる気のある子供たちと一
生懸命な先生たちと共に確実に動き出して
います。私はこの最高のチームの一員である
ことを、心から誇りに思います。そして、これ
からも、子供たちが「明日もまた学校に行き
たい」と目を輝かせる環境を、一丸となって整
えてまいります。

今後も、別府小学校の教育活動へのご理
解と、温かな「和顔愛語」をどうぞよろしくお
願いいたします。

笑顔あふれる「1年生を迎える会」



4月22日(水)、1年生を迎える会がありました。運営委員会の進行のもと、「じゃんけん列車」や「猛獣狩りゲーム」を楽しむ子供たちの笑顔が弾け、学年を超えた温かい交流の場となりました。1年生によるお礼の歌「ドキドキドン!1年生」も元気いっぱいで大変立派でした。企画・進行をしてくれた運営委員会のみなさん、ありがとう!これからもみんな楽しんで学校生活を送りましょう。



自分の命は自分で守る! 「交通安全教室」「不審者対応訓練」

4月24日(金)、枕崎警察署と市危機管理課の方を講師に招き、交通安全教室を実施しました。1・2年生は道路の渡り方を、3~6年生は自転車の点検の仕方や乗り方を学び、真剣な態度で臨んでいました。教わったことを忘れず、これからも交通ルールを守って安全に過ごしましょう。

4月30日(木)、枕崎警察署の方を講師に招き、不審者対応訓練を実施しました。3年生の教室に不審者が進入した想定で、先生方は状況に応じた役割と行動を、子供たちは命を守るための避難方法を学びました。今回の訓練を生かし、常に安全意識をもって学校生活を送りましょう。

力を合わせて 水の季節の準備完了 「プール掃除」

水泳学習の開始に向けて、4・5・6年生が協力してプール掃除を行いました。1年分の溜まった汚れを落とそうと、上学年の皆が一生涯懸命に汗を流してくれたおかげで、見違えるほどピカピカになりました。下級生のために働く姿は、まさに学校のリーダーとして大変頼もしいものでした。全校児童のために頑張ってくれた皆さん、本当にありがとう!



輝く学びの姿と命を守る備え 「土曜参観・緊急時引き渡し訓練」

5月9日(土)は、土曜参観にご来校いただき、ありがとうございました。授業参観では、おうちの方に見守られ、緊張しながらも誇らしげに学習に取り組む子供たちの姿が印象的でした。その後行われた「緊急時引き渡し訓練」では、保護者の皆様のご協力により、速やかかつ確実に児童を引き継ぐことができました。「もしも」の時に命を守るための手順を、学校と家庭で共有できたことは大きな収穫です。温かいご支援ありがとうございました。



6月行事予定

- 2日(火) スクールカウンセラー来校 歯科指導 4・6年
- 3日(水) 宿泊学習 5年 1日目
- 4日(木) 宿泊学習 5年 2日目
- 5日(金) 休養措置日 5年
- 9日(火) 全国小学生歯みがき大会 5年
- 10日(水) 児童総会 3~6年
- 11日(木) 歯科指導 1~3年 芋植え 2年

- 12日(金) 市教科部会のため 4時間授業
- 15日(月) のはら'S読み聞かせ
- 17日(水) 家庭学習強調週間(~26日)
- 22日(月) 市教育委員会による学校訪問
- 24日(水) スクールカウンセラー来校
- 26日(金) プール掃除 5・6年
- 29日(月) 別府中職場体験学習 (~7月1日)

